

ゴミ減量の

合言葉

リデュース
(Reduce)

リユース
(Reuse)

リサイクル
(Recycle)



美しい地球環境を未来に引き継いでいくためには、経済社会活動やライフスタイルを見直し、「循環型社会」を築いていく必要があります。ゴミ減量に向け、私たちができることを考えてみましょう。

地球に優しい循環型社会

循環型社会とは、廃棄物などの発生を抑え、天然資源の消費量を減らし、環境への負荷をできる限り少なくする社会のことです。

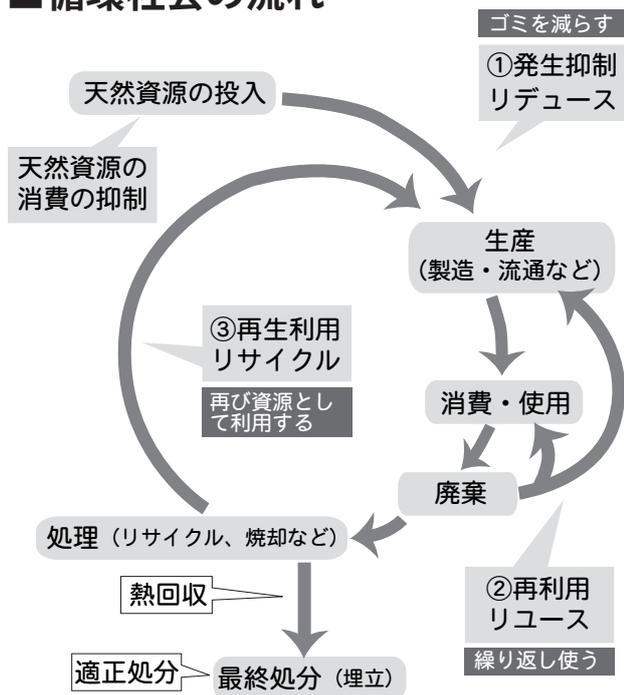
大量に資源を使つてたくさんものを作り、いらなくなったら捨てるとい、大量生産、大量消費、大量廃棄というサイクルを断ち切り、ゴミを減らし資源やものを大切に使う、環境に

やさしい生活が求められるます。

循環型社会とは、ゴミそのものの発生を抑え、ゴミとして捨てていたものを再利用しゴミとして処分するものをできるだけ少なくします。これによって、資源の消費を抑え環境への負荷を減らします

左の図をご覧下さい。循環型社会のものの流れをみるとゴミが資源へと生まれ変わって「環」のようにぐ

■循環社会の流れ



るぐる回っていくのがわかります。

「3R減量」のR

私たちが、地球のためにできるゴミに関する行動にはよく3つのRを使つて表されます。この3つのRは、ゴミを減らすための環境行動を表すキーワードです。

3つのRは、それぞれ、「リデュース」「リユース」「リサイクル」の頭文字を取ったものです。

■リデュース (Reduce) ↓
ゴミそのものを減らす

■リユース (Reuse) ↓
何回も繰り返し使う

■リサイクル (Recycle) ↓
分別して再び資源として利用する

ここで、この3つのRについて、もう少し詳しく説明します。

リデュース

「ゴミになるものをできるだけもらわない」「必要以上に物を買わない」「物を大切に使う」などの行動

リサイクルステーションを キレイにお使い下さい

最近リサイクルステーションに、資源品目外の物が多く出されています。危険物が混入していると、再資源化ができないほか、事故などの原因になります。

また、ステーション内が整理されず乱雑になっている時が見受けられます。次の人のためにも、整理整頓を心がけましょう。



▲乱雑に資源ゴミが置かれたりリサイクルステーション内。ステーション内はゴミの種類によって出し方が指定されています。

事業系ゴミは回収しません

事務所や店舗などの事業活動に伴って出るゴミは、量や質にかかわらず「事業系ゴミ」として扱われます。事業系ゴミは事業者の責任で、自ら処理することが義務づけられています。

事業系ゴミは家庭ゴミとは異なり、町では収集しません。

を通じて、ゴミそのものを減らす取組です。

具体的には、「余分な包装を断る」「マイバッグを携帯し、必要以上にレジ袋をもらわない」「ばら売りや量り売りで必要な分だけ買う」など心がけましょう。

リユース

「一度つくったものを何回も繰り返し使うこと」「自分がいらなくなったものを、それが必要な他の人に使ってもらうこと」など、再利用する取組です。

具体的には「飲料びんな

どを回収し、「再利用する」「フリーマーケットやリサイクルショップなどを活用する」「イベントで使い捨て容器ではなくリユース食器を使う」などです。

リサイクル

資源となるものを分別回収し、もう一度資源として活用したり、焼却時に熱エネルギーとして利用するなど、不要になったものを、他のものに転用して使うことで資源として再び活用する取組です。

個人の取り組みとして

「作る人」「使う人」それぞれの責任と義務

は「きちんと分別してから集積所に出す」「トイレットペーパーは、古紙からつくった製品を選ぶ」「生ゴミをコンポストによって堆肥化する」などです。

循環型社会形成推進基本法という法律で、行政、事業者、そして国民それぞれの責務が規定されています。また、ゴミを出す人の責任と生産者の責任が明確に位置付けられています。

■ゴミを排出する人の責任

ゴミを捨てる人全員が、そのゴミのリサイクルや処分に責任を持つことです。例えば、ゴミを出すときに分別すること、事業者がそのゴミの処理を自ら行うことなどです。

■生産者の責任

ものを作る人や販売する人が、ものがゴミになった後まで一定の責任を負うことです。例えば、リサイクルや処理がしやすいように材質を工夫したり、ゴミになったものの特性に応じてその引き取りやリサイクルを実施することなどです。

生ゴミ処理機を活用しよう

可燃ゴミとして出されるゴミのうち、生ゴミが多く割合を占めています。生ゴミを減らせば、可燃ゴミは大きく減ります。

そんな中、生ゴミ処理機が注目を集めています。家庭から出る生ゴミ量も少なくなり処理物を肥料にすることができるので、園芸や家庭菜園をしている方にもおすすめです。

町ではそんな生ゴミ処理機の購入に補助金を交付しています。

【補助対象】▽生ゴミを堆肥化する電気式処理機▽生ゴミを分解消滅する電気式処理機▽生ゴミを乾燥減量化する電気式処理機

【補助金の額】生ゴミ処理機1基あたり本体価格の1/2（上限2万5千円）

※申請して交付決定後、機器を購入して下さい。

詳しくは生活環境課環境衛生係 ☎055(272)6092まで

農業委員会だより

農地パトロールを実施します

なくそう遊休農地！なくそう違反転用

新たな農地法が平成21年12月15日に施行され「農地パトロール」を実施することが義務付けられました。

農地パトロールは年間を通して取りくみませんが9月～11月を農地管理強化月間と定め、10月上旬に一斉利用状況調査を農業委員が地域を巡回して調査を行います。ご理解とご協力をよろしくお願ひします。

また、保全管理地はあらかじめ



▲昨年度農地パトロールの様子

遊休農地と間違われぬよう、草刈りなど適切な管理を10月までに行って下さい。

■確認事項

- ・違反転用の有無
- ・農地転用許可案件の履行状況
- ・農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定等農地の状況
- ・農地の利用状況調査

農地の貸借、幹旋します

町農業委員会では農地の効率的な利用が行われるよう、農地の幹旋を行っています。

農地を「貸したい」「借りたい」という情報を一カ所に集めることで、農地の貸借を円滑に進め、農地を効率的に利用し、耕作放棄地

あなたの農地は管理されていますか

農地の所有者・管理者は日頃から適度な草刈や耕起をして、農地の保全に努めましょう。

■平成22年度改善件数

是正指導	2件
是正指導改善	2件
違反転用指導	16件
違反転用改善	6件
違反転用自己申告(改善)	6件



の増加を防ぐことができます。

農地のことでお困りの方は、各地区の農業委員または農業委員会事務局までお問い合わせ下さい。

【問い合わせ・申し込み】町農業委員会 ☎ 055-240-4157 (240) 4157

有害鳥獣防除用資機材の購入に 対しての補助について

有害鳥獣からの農作物被害を防ぐため、電気柵やネットなどの資材を購入し、設置する方を対象に、購入資機材費を次のとおり補助します。

【補助上限】 購入資機材費の1/2 (上限30万)

※市川三郷町内の農地のみ対象

【申し込み・問い合わせ】

町産業振興課農林係 ☎ 055-240-4157

農地の無断転用は厳しい罰則があります

農地は、一度、無断で転用されてしまうと簡単には農地に戻せなくなってしまいます。

無断転用や、計画どおりに転用されていない場合は、工事の中止や原状回復が命じられます。さらに無断転用した場合は、懲役3年または300万円以下(法人は1億円以下)の罰金の適用もあります。

たとえ、使用していたのが業者だとしても、農地所有者としての責務があり、多額の費用を負担し、原状回復しなければならぬ場合もありますのでご注意ください。

英語好き集まれ!

英会話教室受講生募集

市川三郷町国際交流協会では日常会話を中心とした、わかりやすい英会話教室を開催しています。お気軽にご参加下さい。

【日程・場所】

9月から来年5月まで(12月を除く)

■三珠地区 毎週火曜日(小学生A・Bクラス)
ふるさと交流センター和室

■市川大門地区 毎週水曜日(小学生A・Bクラス、
一般初級クラス)市川大門町民会館視聴覚室

■六郷地区 毎週木曜日(小学生A・Bクラス)
六郷町民会館会議室

【クラス・時間】

■小学生A(1~3年生) 18:00~15:50

■小学生B(4~6年生) 19:00~19:50

■一般初級(英会話初級者) 20:00~21:00

【受講料】

小学生A・Bクラス 前期・後期各6,000円

一般初級クラス 前期・後期各8,000円

※全クラスとも前期・後期各1,000円ずつ別途
テキスト代が必要です。

※半期分の受講料とテキスト代を、9月と2月に口座振込にて前納願います。なお、途中退会の場合も受講料・テキスト代は返金できません。

【受講内容】

小学生A ゲームや遊び中心

小学生B ゲーム、遊び、簡単な日常英会話
一般初級 日常英会話中心

※講師は契約の関係上、途中で変更になる場合がありますのでご承知おき下さい。

【申し込み】

申込用紙に必要事項を記入し、町国際交流協会事務局まで提出して下さい。

※申し込み書は教育委員会に設置してあります。または町HPからダウンロードして下さい。

【問い合わせ】

町国際交流協会事務局 [担当・北川] (町教育委員会内) ☎ 055-272-6093 FAX055-272-3813

メール kyoiku-s3@town.ichikawamisato.lg.jp

【申し込み締切】

8月31日(木)まで

山梨県では、住民組織やNPOが地域の高齢者などへの見守り支援活動を目的とする取り組みに対し支援します。支援の対象となる内容は、新規に立ち上げる事業で、高齢者などが普段気軽に立ち寄れる居場所作りなどで、組織やNPOによる先駆的パイロット的な事業が対象です。

該当となる関係者の相談に応じますので、町福祉支援課包括支援係 ☎ 055-272-1106 までお問い合わせ下さい。

【締め切り】8月末日



地域支えあい体制づくり事業を支援します

町では、歴史ある紙の町にふさわしい書道文化の向上を目指し、第18回大門碑林全国書道展を開催致します。次のとおり皆様からの応募をお待ちしております。

【出品資格】▽1部(幼児・小学生・中学生)▽2部(高校生・大学生・一般)

【テーマ】『絆』～みんなの笑顔～

【課題】▽1部(半紙・楷書) ☑幼児「あい」 ☑小1「えがお」 ☑小2「つたえる」 ☑小3「助けあい」 ☑小4「交流」 ☑小5「町の再生」 ☑小6「共生社会」

▽2部(半紙・行書) ☑中1「温情」 ☑中2「家族の絆」 ☑中3「奉仕活動」

(半紙・書体自由) ☑高校生・大学生・一般「博愛精神」

【出品料】1点につき400円(郵便局の払込書で口座番号00410-3-13560「大門碑林公募展」へ振込み)

【出品方法】▽学校名、氏名を鉛筆で裏面右側に記入(表面は無記入)▽半紙縦長に縦書とし、所定の出品票に記入の上、直接持参か郵送▽作品、出品票の名前には必ずふりがなを振る(出品票はホームページからダウンロードできます)▽作品は一人1点のみ▽推薦以下の作品は返却いたしません

【締切】9月2日(金)必着

【展示】10月30日(日)~11月27日(日)「ひらしお源氏の館」

【問い合わせ・送付先】〒409-3601 市川三郷町市川大門1790-3 大門碑林全国書道展事務局(市川三郷町教育委員会内) ☎ 055-272-6094

「第18回大門碑林書道展」作品募集

輝く笑顔いちかわみさと 川柳(標語)コンテスト

作品募集

市川三郷町男女共同参画推進委員会では「輝く笑顔倍増プロジェクト23」として、男女共同参画を題材にした川柳(標語)を募集します。

川柳は俳句と違って、心に思いつくままの言葉を5・7・5の17音に並べるだけで、季語などの制約がありません。ぜひお気軽にご応募下さい。(応募作

品は自作未発表のものに限りません。応募された作品の著作権は主催者に帰属します。)

【応募方法】はがき、または原稿用紙等に、作品・郵便番号・住所・氏名・ふりがな・年齢・性別・電話番号を明記して、郵送、FAX、Eメールでご応募下さい。

※個人情報については推進活動

をする上で使用させていただきませんが、それ以外の目的では使用しません。

【応募資格】町内に居住若しくは通学、通勤する小学生以上

【締切】8月31日(水)必着

【審査】市川三郷町男女共同参画推進委員会、主催者が委託した審査員

【発表】11月頃、広報などで発

表します。また表彰式を10月下旬に予定しています。

【問い合わせ・提出先】

〒409-3601 市川三郷町市川大門1790-3 企画課企画政策係 ☎055(272)1103 FAX055(272)2525 Eメール kikaku@town.ichikawamisato.lg.jp

【その他】入選者には記念品を贈呈します。ホームページでも詳細をご覧いただけます

ホームページ <http://www.town.ichikawamisato.yamanashi.jp/>

昨年度、上位3賞の入選作です。(学校名、学年は当時のもの)

大会大賞
父の家事 母の心のサポーター
市川高校1年 小澤 真正

男女共同参画推進委員会長賞
パパだっこほら赤ちゃんがわらったよ
六郷小3年 都築 舞夏

教育委員長賞
パパとママ家事を分け愛助け愛
上野小6年 雨宮 里菜

教育委員長賞
家事をする父の背がほこらしい
市川高校1年 田村 雄二

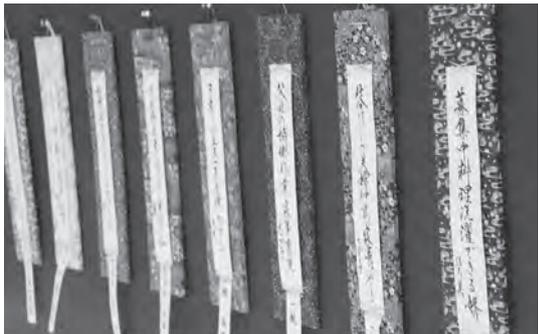
教育委員長賞
育休で育児の重さを知った父
六郷中3年 内藤 建

三升会長賞
お父さんレシピ片手に料理する
市川小6年 渡辺 萌絵

三升会長賞
キッチンではじめて見せる父の味
三珠中学3年 深沢 陸

三升会長賞
お弁当 作る父の目うれしそう
市川高校1年 河西 直子

▼入賞作品は短冊に装丁され展示されます



『あなたの心、元気ですか？』

『自殺防止につながる標語』入選作発表

自殺防止に
つながる
「標語」
入選作

町では、自殺やうつ病の問題について理解を広げ、自殺を予防し減らしていくことができるよう、『自殺防止につながる標語』を募集しました。

応募総数 83 点と多くの応募をいただき、市川三郷町健康づくり推進協議会において厳正なる審査の結果、最優秀賞 1 点、入賞 9 点を決定しました。

入選作品は以下のとおりです。(順不同・敬称略)

☎いいき健康課 ☎ 0556-32-2114

☑最優秀賞

その勇氣 生きる力に かえてみて！

市川香代子

☑入賞

生きてこそ 明るい未来に 続く道

村松 武仁

あなたの命尊い命産まれて来た事生きる事

渡邊 恵美

迷う日もありました。生きててよかった。88年

齊木 富子

話してほしい悩み事 あなたの事が大切だから

小林 光祐

苦しみも楽しみも 生きていなければわからない

笠井 彰

絶対に 一人だなんて 思っちゃよし

私がいるじゃん あなたの味方

芦澤 和美

まけないで 命があれば あすがある

長田 翔馬

消さないで 未来へつなぐ 尊い命

土橋 和

ちよつと待った！何とかなるさ 話してごらん

都築 憲彌

※入選作品は、HPにも掲載する他、町の自殺防止に関する啓発材料として幅広く活用させていただきます。
※募集要綱では、最優秀賞 1 点、優秀賞 2 点、入賞 5 点の予定でしたが、選考の結果、入賞が 9 点となりました。

ひとりで悩まないで！

DV及び自殺予防相談窓口
(こころの相談ダイヤル)

☎ 0556-32-1300

【時間】 平日 AM9:00 ~ PM4:00

【場所】 六郷庁舎内いいき健康課

1人では抱えきれない悩みや苦しみを、誰かに相談してみることで解決するかもしれません。ささいなことでも構いません。相談員にあなたのこころの苦しみをお話し下さい。

※相談内容は秘密厳守されますのでご安心下さい。

